



～福島県相馬市の障害者施設でボランティア～



8月29日(水)～8月31日(金)、大学・短大生44名と教員5名が、福島県相馬市の障害者施設「相馬ユートピア」にボランティアに行きました。現在、相馬ユートピアに避難されている利用

者の方々は、昨年秋、千葉県立鴨川青年の家に集団避難されていた際にも義援物資や古着等をお届けし、レクリエーションを通じ交流を深めました。今回も学生・教員から集めた義援物資を持参し、施設内の清掃活動やダンスの披露などのボランティア活動を行いました。

また、その様子は福島民報9月4日付けの紙面に紹介されました。

昨年に引き続き、震災復興支援ボランティアを行ないました。避難をしている方々にレクリエーションなどを行ない「笑顔」を届ける、こうした私たちにしかできないボランティアもあるのだと改めて思いました。これからも、少しでも被災された方々の気持ちに寄り添い、ボランティア活動を続けていくことが、東日本大震災を風化させないことに繋がると思います。

ボランティアサークル「じゅり's」リーダー
大学 発達教育学部 発達支援教育学科 3年 臼井 大樹



～大学生の夏休み～

佐渡島



大学3年の夏休み。遊べる最後の長期休みだと思い、花火大会やBBQ、海水浴など“夏らしいこと”はもちろん、旅行や趣味も充実させ、多くの思い出を作りました。

私は高校時代、和太鼓を中心とした伝統芸能に取り組んでいました。この夏、その仲間とプロの演奏を観るために佐渡島へ渡りました。自然の豊かさはもちろん、ゆったりとした時の流れなど、都会には無い魅力で溢れていました。現在もその仲間と演奏団体を組んでおり、幼稚園や太鼓祭など、さまざまな場所で演奏させていただき、稽古含め充実した日々を送っています。

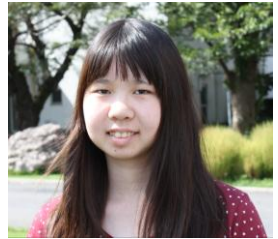
また、夏休み期間中にも病院や施設への実習が数日間あり、1年次とは違う目線で多くのことを学びました。来春の長期実習に向け、後期はみんなで切磋琢磨し勉学に励もうと思います！

大学 保健医療学部 理学療法学科 3年 井上 晃穂

～実習報告「保育施設参観実習」～



私は、保育施設参観実習で、施設・保育園・幼稚園の3ヶ所に行ってきました。どこに実習に行くにも、最初は子ども達と上手に関わられるかどうか、とても不安でした。しかし、実際に実習に行ってみると、子ども達の方からボールを持って「おねえちゃん、一緒に遊ぼう!」と寄って来てくれました。一緒に楽しく遊んで、子ども達のたくさんの笑顔を見ることができて、とても嬉しかったです。また、先生方から、子ども達との接し方をいろいろと学ぶこともできました。



私は、入学当初から保育士になりたいと考えていました。今回実習に行き、憧れの保育士の仕事を見たり、実際に子ども達に触れ合い、その気持ちがさらに強くなりました。夢が叶えられるように、これからも一生懸命勉強に取り組んでいきたいと思っています。

大学 発達教育学部 発達支援教育学科 1年 深井 春香

～緑栄祭「As one heart～心をひとつに～」～

こんにちは！緑栄祭実行委員です。私たちは日々、緑栄祭に向けた企画・運営活動をしています。例えば、芸能人は誰を呼ぶのか、どんな企画をしたらおもしろいのか・・・そんなことを考えるのが私たちの仕事です。

植草学園大学は、開学5年目を迎え、短大・大学の名前をたくさんの方に知っていただけるようになり、学園も活気に溢れています。今年は、「As one heart～心をひとつに～」をテーマに掲げ、大短全体で盛り上げようとしています。企画、ステージ、模擬店など、さまざまなところで心をひとつに取り組みで行きます。

昨年に続き、大人気だった「お笑いライブ」を今年も開催します。なんと！出演者は“もう中学生”“ジューシーズ”“GO!皆川”です。また、手話とダンスを融合した“hand sign”によるパフォーマンスも見どころです。そして、毎年恒例のミスター&ミスコンテスト

は、緑栄祭にお越しくださったみなさんの投票で決まりますので、ぜひお越しください。

緑栄祭実行委員長
大学 発達教育学部
3年 小澤 梨沙(写真:右)



緑栄祭実行委員

緑栄祭に
来てくださーい!

